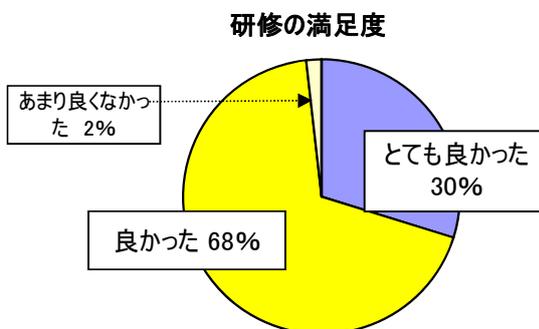


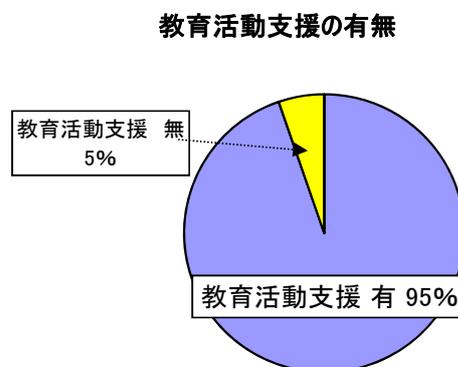
平成24年度学校と地域を結ぶコーディネート担当者新任研修 (学校支援メニューフェア) アンケート集計結果(教職員)

■期日:平成24年8月7日(火) ■会場:ピアザ淡海
■対象:小・中・高等学校・特別支援学校等教員(57名より回答)

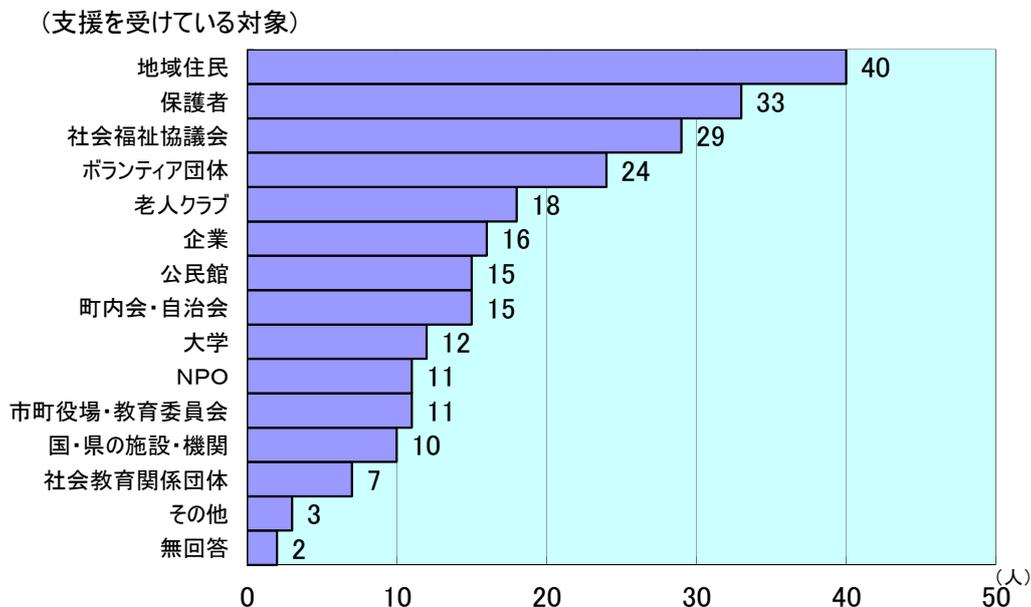
1 今回の研修(ブース展示・講演・支援者と教職員等の交流会)はいかがでしたか?



2 地域や専門的な知識・技術をもった方々に関わっていただく教育活動をされていますか?



3 どのような方々から支援を受けていますか?(複数回答)



4 支援を受けた場合、どのような効果がありますか？（複数回答）

回答の多かった順に…

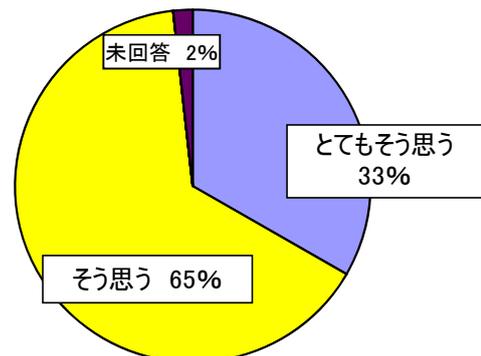
- ①子どもたちの学習に対する意欲、関心度が高まる（45人）
- ②知識や理解、豊かな学びの広がりがある（37人）
- ③学校と地域との連携が深まる（31人）
- ④子どもと地域の人との結びつきが深まる（29人）
- ⑤学校での教育や活動が活性化する（24人）
- ⑥これからの授業の参考になる（11人）

5 学校支援を受けるにあたっての課題や問題点は何か。（複数回答）

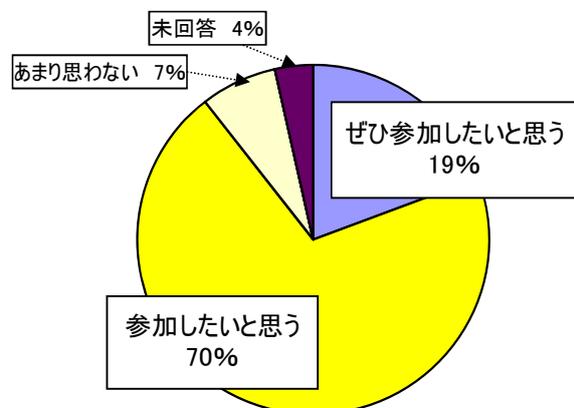
回答の多かった順に…

- ①予算がない（32人）
- ②打ち合わせの時間がとれない（30人）
- ③担当する教員の負担が増える（28人）
- ④どういう人がいるのか、わからない（23人）
- ⑤相談する人や機関がない（12人）
- ⑥他の教員の理解・協力がない（5人）

6 企業や団体等、学校外部からの支援や協力があると、教育活動がより充実すると思うか。



7 今回のような企業・団体等が「学校支援メニュー」を紹介する機会があれば、参加したいと思うか。



研修の満足度 自由記述欄

【とても良かった】

- ・ 様々な分野のブースがあり、支援者の方と直接話ができたり、いろいろな教科での取組を目にすることでイメージが広がった。学校支援メニューがこんなにたくさんあり、支援者の方もとても協力的に取り組んでくださっていることを知ることができた。学校に持ち帰り、授業に生かせたらと思う。
- ・ 授業を考えながらブースを見て回ることができ、より実践的に捉えることができた。
- ・ こんな支援があったらと思っていても自分で1から調べるのは大変だし、できないこととあきらめていたが、支援してもらえる内容がわかった。また高橋先生のご講演で学校やコーディネートの考え方がわかった。パネルディスカッションの中で企業や教育委員会の立場・考え方がよくわかった。
- ・ メニューに対する関心は学校や担当者により大きな差があると思う。ブース形式はその意味で効果的な時間の使い方があると思う。
- ・ 書面だけでなく、顔を合わせて話げできた。今までの出張の中でも一番充実した研修であったように思う。
- ・ たくさんの民間企業が参加されていて楽しかった。将来希望ある子どもたちに多方面からサポートされていることに驚いた。教師だけでは教えられないことを子どもたちはゲストティーチャーにより深く関心を持ち学習できそうで、教師にとってもうれしい限りである。ゆっくりできた研修会で内容が良く分かり、活用したい気持ちになった。
- ・ 今まで知らなかった支援メニューをそれぞれの担当者から熱意を持って聞くことができ、大変よかった。学校に戻り、周知したい。
- ・ 各ブースで支援して下さる方の熱い話が聞け、受ける側である学校の姿勢が問われているように思えた。担当として、学校へ持ち帰りアピールすることの任務を強く感じた。そして、子どもたちのために、地域や企業と連携することの意義を感じた。
高橋先生の話はとても分かりやすかった。学校文化の壁を取り除き、地域とともに育って行けるまちづくりの必要性を感じた。
交流会では、もっと交流の時間がほしかった。これが一番大切。
- ・ 冊子を見ているだけでははっきりわからなくて、具体的なイメージが浮かばなかったが、ブースを見て回ると何の教科に利用できるかなど考えることができた。

【良かった】

- ・ 限られた時間での見学なので、前もって交流させていただくブースを決めて回った。現在実施している授業との関連を考えつつ回ったので、回っていないブースからも新しい発見があったかもしれない。
- ・ 講演の内容が多岐に渡っていたため難しかった。
- ・ 支援者を紙面だけで知るのではなく、直接聞いたりできたことはとても良かった。
- ・ 企業・NPOの方々の意気込みが伝わってきた。
- ・ 理科・家庭・総合の教科をはじめ、安全教育や食育指導などに取り入れると効果的だと思う支援メニューがあり、良かった。また、気軽に尋ねられ、費用もかからない講座があり、ぜひ活用したいと思った。
- ・ 講演は基本的な考え方をまとめて頂いてよかった。ブース展示はそれぞれがコンパクトでよかった。
- ・ ブース展示は直接企業や団体の方と交流出来てよかった。ただブース数が多いので仕方がないかもしれないが、ブース間がひっきりすぎで狭かったのが残念であった。
- ・ 直接見てはじめて、どういう活動をされているかわかるものがたくさんあった。団体名やメニュー名だけでは具体的な内容がイメージしにくかった。
- ・ 実際にどんな活動をしてもらえるのかを直接聞けてよかったです。ネットや冊子などではよさがわからなかったが、顔を見て話せるこういう機会だと、「やってみようかな」「どこかで使えないかな」と、前向きに考えさせられた。
- ・ パネラーに支援者が入ってもよかったのではないかな。
- ・ 学校と地域を結ぶコーディネーター担当者に初めてなり、支援メニューが色々あることを知り、驚きました。やはり、今日のパネルディスカッションでもあった通り、周知の問題があると思いました。校内のコーディネーター担当者として今日の研修で学んだことを皆に報告し、支援メニューの宣伝をしようと思った。

その他 教職員の感想より

- ・ たくさんのブースを出して下さったゆえに会場が手狭になってしまったのは少し残念。
- ・ このような団体が積極的に活用されるようなシステムをしっかりと作ってほしい。
- ・ 近江八幡市のように市町単位でメニューフェアをしてもらえれば全県の教育に役に立つと思う。市主催が無理であれば県の方から何会場かで開催して頂けたらと思う。
- ・ コーディネート担当者だけでなく、他の教職員が出張で来られればもっと活用の機会が増えるだろうと思う。
- ・ どのブースも大変詳しく説明を頂き、早速校内で紹介し、活用していきたい。学校支援メニューについて分野別一覧等、新学期に紹介頂けるとありがたい。
- ・ 午後の講話はわかりやすかった。いろいろな意味で全国の注目が集まっているこの県の教育の実態を考えさせられる機会にもなった。
パネルディスカッションはとても意義があると感じた。もう少し企業の話を知りたかった。
- ・ 支援して下さる団体との日程調整や打ち合わせが大変なように思っている。
- ・ 学校支援メニューを数多く紹介して頂き、本校で取り入れられるようにしたい。先生方に広げていきたいと思えます。
前もって、学級担任に2～3学期にかけての教育課程の中で支援が必要なものを尋ねておけば、より活用が実際化できたと思う。
- ・ 夏休みのこの時期というのが良い。
- ・ 「地域に根差した学校づくり」ということをお考えなら、もう少し、地域ごとの情報を頂けたらと思う。